

「よこぜ COOL CHOICE」賛同宣言

地球温暖化問題は今や世界共通の問題であり、その深刻さは年々増しています。

平成27年12月に開催された気候変動枠組み条約締約国会議（COP21）において採択された『パリ協定』では、会議に集まった世界196カ国が、団結して地球温暖化問題に取り組んでいく姿勢を示しました。

この協定を踏まえ、日本政府は2030年までに温室効果ガス排出量を2013年度比で26%削減することを目標に定めました。目標達成のための具体的な行動として、日本が世界に誇る省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択（COOL CHOICE）」を推進しています。

横瀬町では、町で定める総合振興計画に地球温暖化対策の推進についての内容も盛り込み、町の重要課題として取り組んでいます。具体的な行動内容として、省資源・省エネルギー対策、新エネルギー・再生可能エネルギーの導入や、ごみ4R（ごみの減量化・抑制化・再使用化・再資源化）運動の推進などに取り組んでいます。

これらの取り組みを進めるとともに、生活における1つ1つの選択が地球温暖化抑制のための「賢い選択（COOL CHOICE）」となるよう、町民・事業者・行政が一丸となって取り組むための輪を広げていきます。そして、未来の子どもたちが安心して暮らせるよう、「環境に優しい横瀬町」を目指します。



平成28年8月12日
横瀬町長 富田能成